USB-プリンタケーブルによる転送方法

取扱説明書に掲載されてない、後から追加されたものについての説明です。

DENCOM 80ZMk A / Mk A では、パソコンで作成したプログラムの転送にプリンタポートを 使用することになっています。

しかし、近年のパソコンにはプリンタ用のパラレルポートがついていない機種もあるため、 USB - プリンタケーブルを使用することになります。

このケーブルによる転送は、あらかじめ設定しておくことがあるため、その手順を示します。

(1) ネットワークのループバックドライバの登録

コマンドプロンプトからは、USB プリンタのポートが見えないため、ネットワークの共有 プリンタとして登録し、ネットワーク上のプリンタとして扱うようにします。

まず、ネットワークの接続の有無に関係なく、ネットワーク上の PC として見られるように するため、「ループバックドライバ」の登録を行ないます。



(1)







これで、ループバックドライバの登録ができました。

(2)ネットワークのループバックドライバの設定

次に、登録したループバックドライバの設定をします。

▶ コントロール パネル						3
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に	入り(A) ツール(D) /	ヘルプ(円)				
3 戻る - 🕥 • 🏂 🔎 検索	🌔 7ชมผี 🛄	•				
コントロール パネル ※ 力テゴリの表示に切り替える	Find Fast	Intel(R) GMA Driver for Mobile	Java	QuickTime	く Realtek HDオーディオ 設定	
関連項目 (*) Windows Update (*) ヘルブとサポート 	Windows CardSpac	e Windows ファイアウォ ール	ورونه بوره درونه مرده مرده	そ ーボード	アーム コントローラ	「ネットワーク接続」を 選択します。
	المح ج-ج-جع درونو المراجع المرونو	F 9274	24++752355	2421771209-	920	
	タスク バーと Dスタート メニュー	-] ネットワーク セットアップ ウィザード		バードウェアの追加	フォルダ オプション	
			To	()	<u>8</u> 2,	e.
★ットワーク接続 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気(こ)	入り(A) ツール(T) [詳細設定(N) ヘルブ(H)				
(3) 戻る ▼ (2) - (分) 🔎 検索	P 7#11-5]-				
	LAN ±£UAA	インターネット レーエリア接続 (25) (25) (14)(赤た)() (25) (14)(5)(14)(5)(14)(5)(14)(14)(14)(14)(14)(14)(14)(14)(14)(14	ファ 物にする(E) 繁(U) な(P) 学び接続(G) ートカットの件成(S) 新の変更(M)			
 ■ CORMBONIA/LESA/193 ■ CO接続の設定を変更する その他 ◆ 		70	n/?ティ(<u>B</u>)			登録したループバックドライバ ┘ Microsoft Loopback Adapter」
エントロール・パネル マイ、ネットワーク マイ、ネットワーク マイ、キュ・シート マイ、ドキュ・シート マイ、ドキュ・シート マイ、コンピュータ						を右クリックして、メニューを出し ✓ 名前の変更」を選択します。
itte 🛞						
ローカル エリア接続 LAN または高速インターネット 物語状態 限中また(119(また))						



インターネット プロトコル (TCP/IP)のプ	ม ใ ว ิ4	
全般		
ネットワークでこの機能がサポートされている きます。サポートされていない場合は、ネットワ てください。	易合は、IP 設定を自動的に取得すること フーク管理者に適切な IP 設定を問い合れ	がで レンプンのIPアドレスを使う」を選択し、
○ IP アドレスを自動的に取得する(Q) ● 次の IP アドレスを使う(S).		192.168.250.250
IP アドレス(D:	192 . 168 . 250 . 250	サブネットマスクを
サブネット マスク(山):	255 . 255 . 255 . 0 🗲	255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):		と、入力します。
● DNS サーバーのアドレスを自動的に即 ● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E 優先 DNS サーバー(P):	(得する(<u>B</u>))	その後、「OK」をクリック。
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	2 <u>. 95 28 88 1</u>	
	■詳細設定(⊻)	
	OK \$++>	セル

これで、ループバックドライバの設定ができました。

(3)仮想プリンタの登録

次に、仮想プリンタの登録をします。

まず、USB - プリンタケーブルをパソコンの USB ポート接続します。

次に「コントロールパネル」の「プリンタとFAX」を開きます。



Windows2000の場合は「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」です。







「次へ」をクリック







< 戻る(B) 次へ(N) キャンセル



「完了」をクリックします。



以上で仮想プリンタの登録は完了です。

「共有」を選択した時、上記の画面にならなかった場合は、 共有設定が有効になっていない場合があります。

次ページから説明を参考に、リモートアクセス設定をしてから、 再度、「共有設定」を行なってください。

この時、途中で再起動することになる場合があります。

共有の設定ができた場合は、14ページへ進んでください。





ネットワーク セットアップ ウィザード	この項目は、お使いの環境に
このコンピュータの説明と名前を入力してください。	合わせてください。 不用意に変更すると、
コンピュータの説明(©): test_lbretto 例 '書斎のコンピューダ や '太郎のコ'ピューダ など コンピューダ名(@): TEST-LIBRETTO 例 SHOSAI や TAROU など 現在のコンピューダ名は TEST-LIBRETTO です。	他で支障をきたす場合が あります。 「コンピュータ名」は 後で必要になるため、 覚えておいてください。
<u>コンピュータ名と説明の詳細</u> を表示します。	「次へ」をクリック
〈戻る⑮ 太へ心〉 キャンセル	

ネットワーク セットアップ ウィザード	
ネットワークの名前を付けてください。	この項目は、お使いの環境に 合わせてください。 不用意に変更すると、
クグループ名をもつ必要があります。 ワークグループ名(<u>W</u>): MSHOME 例: HOME または OFFICE	他で支障をきたす場合が あります。
	「次へ」をクリック
ホットワーク ビクドアクノ リイリート ネットワーク設定を適用する準備ができました	
次の設定を適用します。この処理が完了するには数分かかる可能性があり、中断することはできません。	
設定: インターネット接続設定: 別のデバイスまたはコンピュータを経由して接続しています。 ネットワーク設定: コンピュータの説明時 フレビュータの説明時 TEST-LIBRETTO ワークグループ名: これらの設定を適用するには、D太へJをクリックしてください。	「次へ」をクリック
< 戻る(B) 次へ(W) キャンセル	



この後、再度、10ページからの「共有設定」を行なってください。

(3) プリンタポートの割り当て設定

次に、コマンドプロンプトのリダイレクト機能によるプリンタデバイスへのアクセスを 可能にするため、ポートを割り当てるコマンドを設定します。

これは、PC 起動時に1度だけ実行しておけばよいので、スタートアップに登録します。

まず、「C:¥Documents and Settings¥All Users¥スタート メニュー¥プログラム¥スタートアップ」の フォルダを開きます。

PFL/200 C Of Documents and SettirestVAIL Userst2A-H-S_1_+707053/U2A-H-Port PortAk27aH/26458378 C073H/26458378 C073H/2645878 C073H/2645878 C073H/2645878 C073H/2645878 C073H/2645878 C073H/2645878 C073H/264587 C073H/26458 C073H/2645 C073H/2645 C073H/26458 C073H/2645 C073H/26458 C073H/264 C073H/264 C073H/26458 C073H/264 C073H/26458 C073H/26458 C073H/26458 C073H/26458 C073H/264 C073H/264 C073H/2645 C073H/264 C073H/2645 C073H/264 C073H/264 C073H/264 C073H/264 C073H/264 C073H/264 C073H/264 C073H/264 C073H/264 C073H/26 C073H/264 C073H/26 C073H/2 C073H/	分 で
■ Microsoft Wed 次書 Microsoft Wed 次書 Microsoft Wed 次書 「Office 1*4±20+0一覧 可 Office 1*4±20+0一覧 可 Microsoft TowerFort プレビンテールン 同 Dista Format □ ラキスト ドキュント ● WAVE - デイカァイル ● Microsoft Excel 7-ヴァート □ 圧縮 (cip 形式や 7-41) ²	ューを出し、 - トカット」を

ショートカットの作成		
E	このウィザードを使用すると、ローカルまたはネットワークにあるプログラ ム、ファイル、フォルダ、コンピュータ、またはインターネット アドレスへの ジョートカットを作成できます。 項目の場所を入力してください(①: ¥net.exe use lpt1 ¥¥192.168.250.250¥usb.pm 参照(R) 続行するには D太へ] をクリックしてください。 < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	〜 これは表示し切れていません。 <u>下記の全て</u> を入力してください。
	/	

項目場所の入力欄に、以下のコマンドを入力します。

%windir%¥system32¥net.exe use lpt1 ¥¥192.168.250.250¥usb_prn

(スペースやドットに注意して入力してください)

入力したら、「次へ(N) >」をクリックします。



これで、PC を立ち上げたときに、コマンドプロンプトにおいて「PRN」および「LPT1」に USB プリンタケーブルが、割り当てられます。

このまま動作確認をするときには、作成した「USB_PRN 割り当て」のショートカットを ダブルクリックして、実行してください。



(4)転送手順

パソコンで作成したプログラムの転送には「コマンドプロンプト」を使用して 行ないます。

コマンドプロンプトを立ち上げ、HEX ファイルの置かれているフォルダに移動します。 「cd /d 」と入力してから([Enter]は押さない!)HEX ファイルのフォルダを ドラッグしてくると、入力の手間が省けます。



フォルダを移動したら、HEX ファイルの転送準備をします。

HEX ファイルを転送するには、まず DENCOM 80ZMk A 側で PR 「Pr In」という表示の状態で、待機させます。

と押し

その状態で、コマンドプロンプト上で、次のコマンドを実行します。 「print /d:LPT1 (HEXファイル名)」 または 「type(HEXファイル名)> LPT1」 または 「type(HEXファイル名)> PRN」



コマンド実行後、DENCOM 80ZMk A 側の表示が「End」となれば、 転送完了です。